



婦人科系疾患の早期発見と不妊症予防を 目指した職域健診実証事業

NPO法人フォレシア

企業の従業員に対し、生殖・不妊・月経に関連する研修と女性特有の健康に関するチェックを事業所健診で行える機会を創出。

妊娠・出産
に関連する
13項目

地域の医師に
よる結果通知

必要に応じて
オンライン
面談



事業目的

働く女性は妊娠・出産に関する定期的な健康チェックを行う機会が少なく、
婦人科系疾患の早期発見につながりにくい



事業所健診時に定期的な健康チェックと
地域の医師の助言が受けられる仕組みをつくる



1

疾患の早期発見

2

早期治療・予防

3

婦人科受診までの障壁を下げる

愛媛県をフィールドにモデル企業4社に対して実施。

01

生殖、不妊、月経などの健康に関する研修を提供

02

プレコン健診の説明会を実施

03

プレコン健診と産婦人科医による結果通知やオンライン面談を実施

04

PFS/SIB用の成果指標の作成

05

プレコン健診専用の受診システムの開発

【短期目標】

STEP.1

健診機会の提供

働く女性の健康チェックを職域から提供出来る機会の強化

STEP.2

早期発見・予防

早期介入で不妊症に関連する疾患の早期発見と予防の促進

STEP.3

受診障壁を軽減

婦人科への受診障壁を低減

【中長期目標】

STEP.1

不妊症の軽度化

不妊治療の軽度化や治療期間、
通院頻度の減少

STEP.2

離職率の低下

通院回数の減少から、仕事と
治療の両立の向上ストレス軽減、
離職率の低下、生産性の
維持、・医療費削減

STEP.3

通院環境の整備

オンラインだけに頼らず、
地域の医療機関に実際に通院
しやすい環境の構築

実施体制

コンソーシアム

■ NPO法人フォレシア

■ 愛媛県

■ 秋田大学医学部附属病院

■ 梅ヶ丘産婦人科

■ みずほ銀行

業務委託・外注

■ vivola (株)

■ みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)

■ 愛媛大学医学部附属病院

■ 愛媛県総合保健協会

達成状況と成果

		目標	達成	
01	生殖、不妊、月経などの健康に関する研修を提供。	参加 350人 アンケート回答 350人	189人 (54%) 94人 (27%)	生殖リテラシーの向上と健診への参加率を上げるための研修と説明会であったが、リアル参加が少なかった。 しかし、アーカイブ配信にて継続して募集をかけたところ事業最終目標である受診者数の目標値をクリアすることが出来た。 よって健診参加の為の研修は目標クリア 引き続きリテラシー向上を測定する研修は開催していく
02	プレコン健診の説明会を実施。	1回	1回 (100%)	
03	プレコン健診と産婦人科医による結果通知やオンライン面談を実施。	受診者50人	55人 (110%)	
04	PFS/SIB用の成果指標の作成	2024年 1月完了予定		
05	プレコン健診専用の受診システムの開発	2024年12月完成予定		

01

健診は1月までに全数を終える予定

企業によって健診時期が決まっているため、早めることは出来ない。

02

他の自治体からの問い合わせが増えている

本補助事業を次のステップへ繋げるための動きを平行して行っている。

課題と対応策

健診後の受診者からの
フィードバック率を向上させたい



結果通知後アンケートへの回答で
プレコンに関する資料等をダウンロード

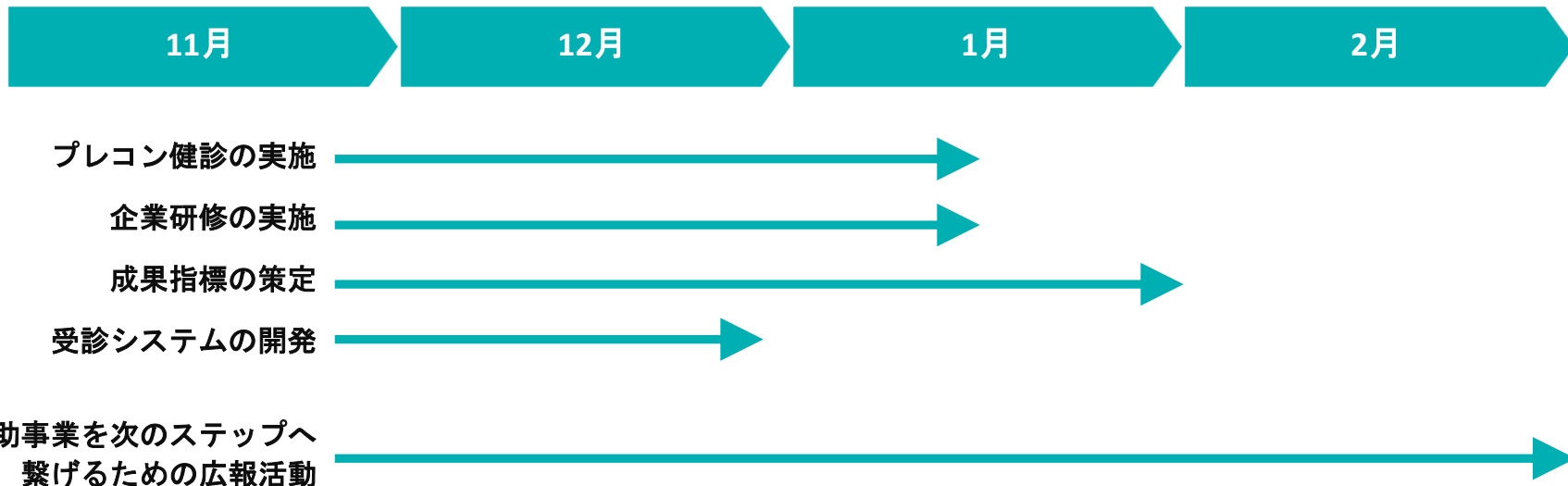
リテラシー向上を測定するための
企業研修を行う企業について
リクルートと実施までに時間がかかる



地域の経済団体等を通じて一斉に
リクルートを行う

- 地方において、関心のある企業を探し出すのが難しい
- 企業毎に社内風土が異なるため、時間をかけて調整が必要

全体的なスケジュール



募集する連携先

【全国】自治体様・健診を取り入れたい企業様・大学病院様・産婦人科クリニック様

私たちのプロジェクトにご賛同いただける組織の皆様からのご連絡をお待ちしております。

お問い合わせ先： info@forecia-jp.com